

令和7年度 第3回 笠岡放送番組審議会 議事録

1. 日時 2025年12月16日(火) 14:00~15:00
2. 場所 ファンアイク2階大会議室
3. 出席者 審議委員：佐藤 芳子委員長、水川 創壤副委員長、鈴木 保夫委員、
武田 桂子委員、中濱 康幸委員、友原 俊夫委員

笠岡放送：枝木 亮大 代表取締役社長、FM 編成担当 津雲 あおい
報道課 河部 隆行課長、編成制作課 池田 麻衣子課長、神田 美子

4. 議事

(1) 自主制作ニュース・番組の審議、要望

友原 俊夫委員

- ・金光の消防団に所属しているが、新しい若手の団員があまり入らないことが課題。消防団の活動をアピールできる番組などがあればありがたいと思った。

武田 桂子委員

- ・取材にはどうしたら来てくれるのか。
番町の餅つきがあるのでよければ取材にきてほしい。

<河部課長回答>

- ・主催の方から地域の方々に配るようなチラシ等を事前にいただいていると把握しやすい。何かあるときはお話しをいただければ行けるかどうかも含めて検討するのでイベントがあるときはぜひ教えてほしい。

水川 創壤委員

- ・ことぶき大学の受講生が高齢化に伴い少なくなっている。しかし需要がないわけではないので、ネットでわざわざ調べて来てくれる人も多い。
こんな体験ができるなんて知らなかった、という人が多いので情報発信に力を入れていきたい。機会があればまた取材にきてほしい。

佐藤 芳子委員

- ・国際交流のクリスマス会で今年は例年以上の人が集まり、にぎわったため自分たちも驚いた。
取材も来てくれていたので、またこのようなイベントがあった際は、お願いしたい。

鈴木 保夫委員

- ・自分自身も20年ほど消防団に所属していたのでどの地域も若手の団員が入ってこないのは今後の課題だなと思う。機会があればテレビでアピールして、若い子が興味を持ってくれれば嬉しい。
- ・昨年、食品衛生指導員をやっている関係で、手洗い教室を寄島こども園で実施したところ他のところからも来てほしいと依頼を受けた。取材も来ており、放送後に近所の方から見たよ、と言われ、やりがいを感じたし、ケーブルテレビの意味合いを実感した。

中濱 康幸委員

- ・寄島の消防団に所属しているが寄島は現在縮小し、2、3地域が合併をしている。ただ、市が消防団を縮小させたいのか、人を増やしてどんどんやっていってほしいのか分からないので知りたいと思う。
- ・ロータリークラブの活動等、人がいないと活動できない団体への参加の呼びかけを取材で取り上げていただければ嬉しい。どこも人手不足、なり手不足だと思うので、地域活性化するための声かけ、呼びかけ等を番組などでできるとよいのかなと思った。
- ・これを見られるのは笠岡放送だけ、といったような特別番組があればより見てもらえると思うので模索してしてほしい。
- ・取材依頼をしたい時の問い合わせ先などを視聴者にどのようにお知らせしているのか。

<河部課長回答>

- ・ニュースの最後に取材依頼があればこちらまで、と電話番号を載せているがそれ以外だと現場に行った際に何かイベント等あれば教えてください、と名刺を渡している。

以上